



議会だより

板野町 ITANOTOWN

<http://www.town.itano.tokushima.jp/add/gikai/>



目次

- ～令和6年第4回定例会／第3回臨時会～
- P2 提出議案(定例会・臨時会)
- P3 行政視察報告
- P4～P7 一般質問(定例会)
- P8 全員協議会報告
- P9 タグレット導入状況報告・傍聴案内
- P10 議会のうごき など

板野保育園

みんなでサッカー！今日も元気いっしょ！



令和6年第4回板野町議会定例会 提出議案

会期は12月4日～12月13日、議案15案件全て**可決**されました。

令和6年度 補正予算

会計名	補正額
一般会計（第7号）	+2億2,724万円
一般会計（第8号）	+1,347万円
国民健康保険会計（第3号）	増減はなく、科目の組替えのみ
国民健康保険会計（第4号）	+62万円
奨学金貸与事業会計（第1号）	-254万円
介護保険会計（保険事業）（第2号）	+7,410万円
介護保険会計（保険事業）（第3号）	+56万円
下水道事業会計（第2号）	収益的支出 +50万円
下水道事業会計（第3号）	資本的支出 +30万円

一般会計（第7号）

主な補正内容と補正額

- 総務管理費 …… +2,376万円
国が進める地方公共団体情報システム改修費用等
- 町民センター費 …… +4,015万円
エレベーター整備工事請負費等
- 幼稚園共通費 …… +3,997万円
東幼稚園用地取得に伴う物件等移転補償費等

条例改正

● 板野町公共下水道条例の一部改正について

排水設備工事責任技術者についての見直し、指定の申請等に対する添付書類の見直しを行うもの。

● 板野町職員の給与に関する条例の一部改正について

県の人事委員会勧告に基づき、期末・勤 勉手当の支給率及び行政職給料表を改正するもの。

● 板野町議会委員会条例の一部改正について

※ P 9 参照

その他

● 石井町と板野町との間における広域斎場の整備及び管理運営に関する事務委託に関する規約について

広域斎場の整備・管理運営事務を石井町に委託することについて規約を定めるもの。

● 町道路線の認定について

町民センター南側大型車進入路工事の完了に伴うもの。

● 板野町議会会議規則の一部改正について

※ P 9 参照

令和6年第3回 板野町議会臨時会

10月21日
合計3案件全て**可決**

(報告1件・議案2件)

報告 専決処分を承認補正予算

● 一般会計補正予算（第5号）

衆議院議員選挙費で947万円増額。

補正予算

● 一般会計補正予算（第6号）

町制施行70周年記念事業経費で240万円、台風による農林水産業施設災害復旧費で131万円増額など。

教育長の任命に同意

谷川 健二氏
(再任)

定例会・臨時会の各提出議案の詳しい内容は、板野町ホームページに掲載の会議録をご覧ください。

行政視察報告



10月9日～11日、鹿児島県の鹿児島市出水市を行政視察しました。

鹿児島市

「女性消防団」について

鹿児島市では、「女性消防団」について、出水市では「書かない窓口」について説明をいただき、出水市では実際に窓口での対応も見学させていただきました。両市ともに積極的に取組をされており、有意義な視察となりました。



鹿児島市視察

に、避難所運営訓練も行っており、有事の際に対応できる知識とスキルを学んでいらっ

しゃいました。男性分団、女性分団に加え、学生分団もあり、組織活性化や次世代の担い手育成につなげているそうです。

また、若手団員の不足についてや活動予算についてなど、共通する課題もあり、情報共有もさせていただきました。昨年発足した板野町の女性分団において活動の参考や課題解決のヒントになるような情報をたくさんいただきました。視察でお聞きした情報をもとに、今後の

提案などにいかしていきたいと思えます。

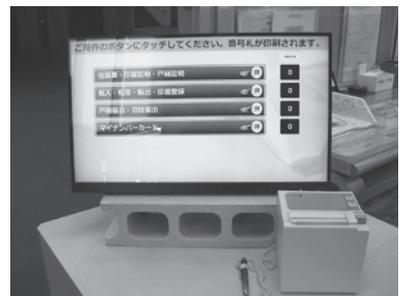
出水市

「書かない窓口」について

出水市では、令和6年から「書かない窓口」を導入し、市民生活課・

税務課支所総合市民課で取得する「証明書」引越し等の「住民異動手続」を対象に運用しています。

例えば、住民票の写しなどを交付してもら



出水市視察

う際にマイナンバーカードを提示するだけで、窓口で名前や住所などを書かなくても、数分で証明書が取得できます。実際に受付対応をデモンストレーションして見せてくださいましたが、本当に簡単で、申請時の手間を省くことができました。職員の確認作業も簡単とのことで、住民の利便性向上と、窓口業務の効率化を両立できるシステムでした。

デジタル田園都市国家構想交付金の活用など、導入のための補助金についてや、全体予算などを教えていただきました。また、デジタル化を進めるに当たり、出水市では職員をどのように配置し、推進しているのかなど詳細も伺いました。

板野町でも先任者を置き、DX推進に取り組んでいるので、出水市の事例をはじめ今後も周辺自治体の事例を学び、デジタル化の提案などにいかしていきたいと思えます。

質問事項：防災倉庫備蓄品、AEDについて

防災倉庫備蓄品 今後の取組 !!



くすもと ちぐさ
楠本 千草 議員

問

板野町消防団第5分団は9月から防災倉庫の点検清掃を行っている。倉庫の中には保存水や非常食のビスケット、乾電池などのほか、非常時に必要な備蓄品が入っている。その中には、乾電池・水・生理用品などは、消費期限や賞味期限が近づいているものも多くあり、その活用方法と買い換えを考えているか。

答

第5分団発足以来、研修受講や防災倉庫の点検など消防団全体で取組を頂いている。町内30か所全ての倉庫の点検が近く完了すると聞いている。消費期限の近い備蓄品は、基本的にローリングストック方式により交換・補充を行い、その都度、購入してい

る。入替えの時期が近いものは、学校関係や公共施設で使用するなど経費の削減にも努めている。

問

生理用品の活用方法において、経済的な理由から購入できずにいる女性の方々がいる。学校等以外の場所にも配布し多くの方が活用できるようにお願いしたい。備蓄品の中で数が不足している紙おむつやトイレットペーパーなどは買換えや補充をするのか。

答

紙おむつは、パントリータイプの簡易なものもあり、あらゆる年代・場面を想定し、順に配置できるように検討する。トイレットのペーパーは、憩いの家の防災倉庫には12ロール入りが一ツしか

なく、今後、避難者数を想定し、必要な数を再度確認する。

問

非常時で心配するのはトイレの問題だ。トイレットペーパーや大人用紙おむつ・パンツなど、多めに購入をお願いする。

答

非常時はリーダーとなる方が誘導していただきたい。平時から災害に備えることが重要。住民の方々には自発的な防災活動への参加・取組をお願いする。

問

備蓄品の一覧表は倉庫内にあるが、憩いの家の中など、住民の方だけが見える所に表示するようお願いしたい。

女性消防団員は今後、応急手当普及員の資格を取り、AEDの講師として活動の取組をしたいと考えている。普及のためにも、誰もが手軽に手軽にAEDの講習を受けることができな

答

板野西部消防署では、少人数でも対応可能。役場総務課に問合せを頂ければ、消防署と連携を図りおこなう。県立防災センターで開催される身近な講習もある。

一般質問の全文は、議会ホームページに掲載しています。

質問事項：板野町公式 SNS の活性化について

SNS 活用で町の未来をもっと元気に !!



ふじた ちほ 議員
藤田 千穂

問

昨今ニュースやワイドショーなどで大きく取り上げられた、インターネットを介したコミュニケーションツール「SNS（ソーシャルネットワークサービス）」。多くの自治体では地域の情報や魅力発信、防災情報など、暮らしに密着した情報発信を積極的に行っている。令和6年度における板野町公式 SNS の「インスタグラム」及び「エックス」の発信状況と人員体制をお聞きたい。

答

総務課7件・産業課5件・消費生活センター6件・議会事務局7件、計25件（令和6年12月12日時点）。昨年度と比べると倍の発信を行った。

問

町内イベントなどの数を考えると発信件数が少ないのでは。担当者が多忙であることも普段のやりとりから感じている。SNS発信には余力が必要ではないか。目的を定め、発信すべき情報を検討の上、活用いただきたい。また、町内には季節の見どころや旬の特産物なども多くある。季節の写真については、町内フォトクラブ等の団体と連携することで活性化も可能では。SNSで積極的に発信することで、ふ

答

総務課の業務が多岐にわたっており、SNS等情報発信専属職員の配置予定はないが、デジタル技術の活用による行政サービスの向上を目指しているため、今後、職員全体で情報発信強

さと納税の税込アップも期待できる。県北周辺への居住を検討中の方にとって、市町村比較のための重要なツールでもある。さらに、自治体職員を目指す若者にとっては、町の動向や取組を計るバロメーターにもなり、有能な人材獲得の一端も担っている。これから魅力ある板野町の情報発信をするために対応策を講じる考えはあるかお聞きしたい。

その他の質問

化のための呼び掛けをしていきたい。
●観光拠点・町道等における標識等の整備について



一般質問の全文は、議会ホームページに掲載しています。

質問事項：住宅リフォーム助成について

住宅のリフォームに助成金を!!



いしだ みおる
石田 実 議員

問

今、行われている耐震に対するリフォーム助成とは関係のない、いわゆる住宅が経年劣化のために長寿命化対策でリフォームするとか、住まいをバリアフリー化するとか、いろいろ考えられるが、このリフォームに助成金を出している自治体は600を超えているともいわれている。また、このリフォーム助成で仕事が増えれば、地域経済が活性化し、その経済効果は8倍とも10倍ともいわれている。住宅リフォームを行う場合に助成金を出してはどうか。

答

町では、大規模地震に備えて木造住宅耐震改修の補助

金制度について重点を置いていく状況である。今後も、木造住宅耐震改修関係についての補助金制度を周知・徹底してまいりたい。

住宅リフォーム助成は、財政等が厳しい状況であり、現在のところ実施する予定はない。

再問

郡内の自治体で、上板町が800万円の予算で1件20万円の助成を行い、40戸が対象となっている。北島町も500万円の予算で1件20万円のやはり助成している。

持家を持てば、経年劣化のために修繕したい所はいくらでもある。高齢化に伴ってバリアフリー化をしたい、畳

や、ふすまの張り替え、

雨漏りのための屋根の修繕などたくさんある。そこで、リフォームに対して助成金が出れば、リフォームをやってみようかなということにもなる。そのことによつて、中小零細である住宅に関わる公務店などにも仕事が増え、町の活性化につながっていく。県内でも、この住宅リフォーム助成を行っている市町村11市町村に上っている。板野郡内でも、上板・北島町が行っている。検討していただきたい。

答

県内11市町村で住宅リフォームの助成制度を実施している状況ではあるが、本町は、南海トラフ巨

大地震等による被害が想定され、耐震改修の促進が急務となっている。本町の財政等を勘案して、町単独での住宅リフォームの助成については、実施する予定はない。

その他の質問

● 带状疱疹の予防について

● 公衆無線LAN(Wi-Fi)について



一般質問の全文は、議会ホームページに掲載しています。

質問事項：中央広域環境施設組合整備事業について

ごみ運搬単価4万円 市場価格の4倍！！



みはら だいすけ
三原 大輔 議員

問

中央広域環境施設組合積替保管

施設整備事業は、令和7年7月以降、現行施設稼働停止から新施設稼働までの2年8か月間、山口県萩市にある焼却施設へ片道400km以上運搬し、処理を行う。2年8か月の間の焼却費用が約14億円、運搬費用が約17億円。運搬費用の方が高いのは異様だ。

答

ジェムカ事業グループのうち、運転事業者・処理事業者がジェムカ株式会社。運搬事業者が四国合同通運株式会社。

問

運搬業務は単価契約とあるが、いくらか。

答

1t当たり4万40円。

再問

1t当たり4万40円なので、10t車が1台走るのに40万円。運送業界に聞くと、山口県まで10t車1台で約10万円。農業してる方に聞くと、富山から10t車が飼料を運ぶのが約8万5千円。1台40万円は高いのでは。

答

ごみということ

で、特殊なものと思われる。1市2町で進め、その中で適正価格だと思われる。

問

市場価格の4倍、適正価格とは思わない。

ジェムカ事業グループが入札で提出した提

案書の中身について、気になったのが車両運搬確保費の見積りの内訳書だ。車両の確保費であるにもかかわらず、

運搬事業補償・メンテナンス費・消耗品の3項目に分かれている。運搬事業補償は何を補償するのか。

答

車両確保費は、運搬の人員確保、臭気対策の車両改造など、その他準備行為に関するもの。

再問

四国合同通運が持つ車両に補償するという意味でよいのか。

答

四国合同通運の経費の内容は、私どもの知る限りではない。

問

車両確保費、すごく不明瞭だ。

提案書には車両の購入等みたいを書いてあり、普通は車両確保は、車両を買うかリースで借りるようなイメージ。もやもやが残ったまま。この3項目、一般的には運搬事業費に係る減価償却費に含まれるのでは。それなら、車両確保費を支払うこと自体おかしい。

答

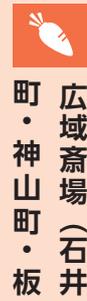
車両確保費は減価償却費を含むものではない。

その他の質問

●新ごみ処理施設整備事業について

一般質問の全文は、議会ホームページに掲載しています。

全員協議会報告



広域斎場（石井町・神山町・板野町）の整備について

整備及び管理運営に関する事務 石井町に委託

石井町において、施設整備に関する予算が

9月定例会で議決されたことにより、広域斎場の整備及び管理運営

に関する事務を神山町・板野町の各町から石井町に委託する規約

について、議会の議決を求める説明があり、今議会で審議し、可決しました。

※委託事務の範囲

(1)広域で火葬を行うための斎場の整備に関する事務

(2)施設の管理に関する事務

(3)前各号に掲げるもののほか、広域で火葬を行うための必要な事務



健康の館建屋外壁工事について

増額補正

現在、健康の館改修工事（請負業者・株吉岡組）を施工している過程で、事務室・ミー

ティングルームのある建屋の外壁タイルが多数のひび割れ・浮き・

空洞化が発生していることが判明し、今後、

落下等のおそれもあり、現工程で足場を設

置している期間に落下

防止対策の改修工事を行うことで、経費削減

につながることから、工事に伴う予算の増額

補正をしたい旨の説明があり、今議会で審議

し、可決しました。

また、足場の設置に

おいて、労働基準監督署の検査・許可を頂い

ているものの、施設利用者等への安全対策の

配慮が不十分であったことから、鉄パイプ部

分にクッション材、夜間での安全対策等の強化を行った旨の報告が

ありました。

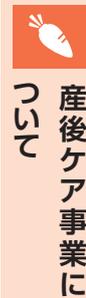
※増額補正予算

1,050万円

※工事内容 既存タイルを撤去し、外壁塗装による施工



カローリング協会あせび健康の館



産後ケア事業について

開始

令和7年1月から事業

板野町では、アウトリーチと呼ばれる相談支援を行っておりますが、出産後1年未満の産婦及びその乳児に

対して心身のケアや育児のサポート等を行い、

出産後も安心して子育てができる支援体制の

確保をするため、産後ケア事業（宿泊型・通

所型）をスタートさせる説明がありました。

●板野町産後ケア事業

・家族等の家事・育児の支援が受けられない方・育児不安がある、心身の不調がある方等・休養のため等の方も可能

※委託先施設

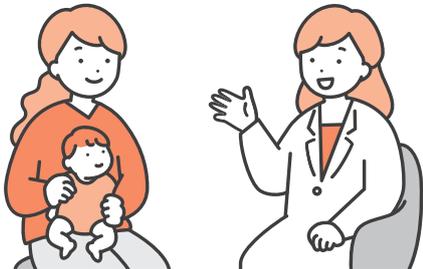
【宿泊型】 恵愛産後ケアハウス (☎ 088-653-1225)

自己負担額 5,000円 (1泊2日の場合)

【通所型】 中山産婦人科小児科 (☎ 088-692-0333)

自己負担額 2,000円

●問合せ 役場福祉保健課 (☎ 088-672-5986)



板野町学校給食センター債務負担行為について

調理等委託業務 令和

7年度から5年契約

開設当初より調理等の業務を学校給食の調理が円滑に行えるよう

5年間での委託契約を締結しており、令和6

年度で契約期間が満了することから、プロポー

ザル方式（提案型）により事業者の選定を行い、

令和7年度から11年度までの5年間の期間での

委託金額について、債務負担行為をする旨の説

明を受け、今議会で審議し、可決しました。

※委託金額

総額 2億3,265万円
(年額 4,653万円)

※委託期間

令和7年度～令和11年度

※優先交渉権者

(株)東洋食品(東京都)

タブレット導入状況報告

ペーパーレス化による経費削減などを目的として進めているタブレットの導入について、前回の議会だより (VOL 7) では、タブレットが納入されたところまでお知らせしました。その後の進捗状況を報告いたします。

タブレット端末説明会を実施

11月26日、タブレット端末説明会を行いました。この説明会では、全議員と理事者側を対象に、タブレットやペーパーレス会議システムの使い方について勉強しました。

議会での運用開始

第4回定例会より、タブレットの運用を開始しました。しばらくの間、紙の資料を併用し、円滑に運用できる状態になりましたら、タブレットに移行をします。委員会や全員協議会についても同様となります。



条例・会議規則を一部改正

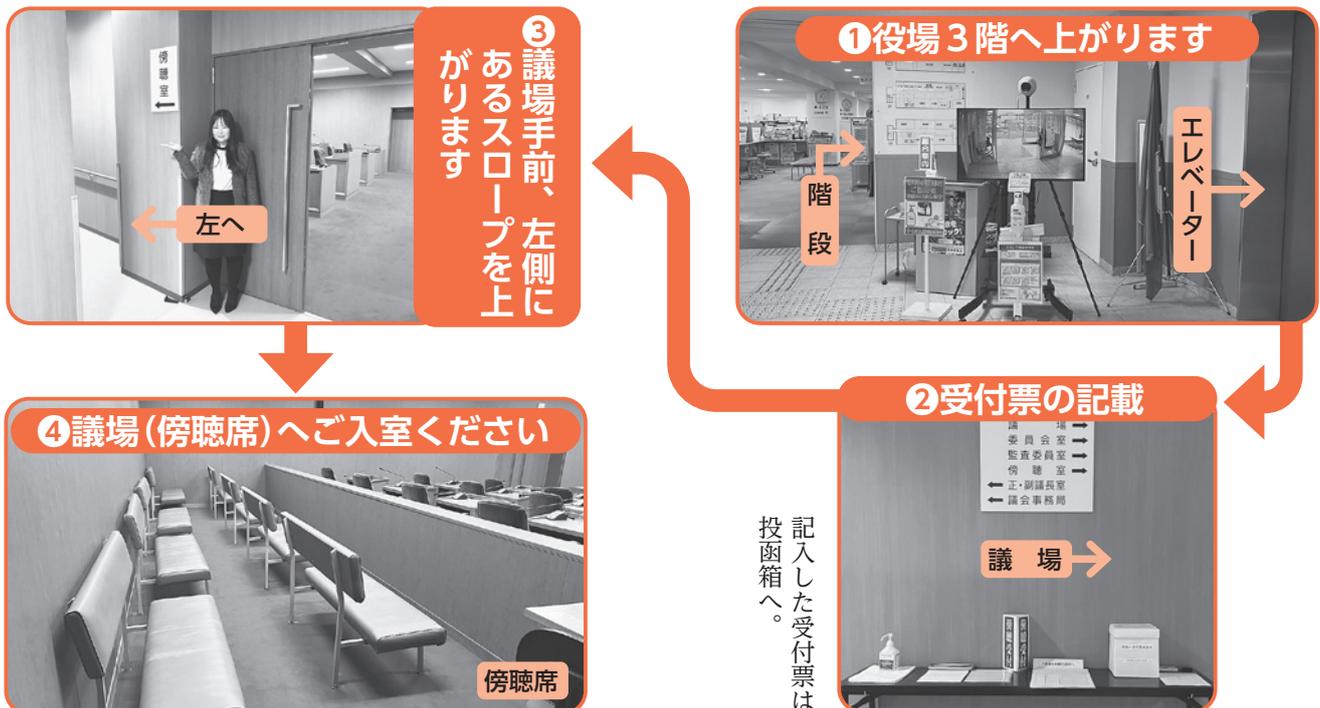
タブレットの導入に伴い、委員会条例や会議規則について一部改正を行いました。

- ・委員会条例を一部改正
 - 大規模な災害の発生・感染症のまん延・育児・介護・その他やむを得ない事由により委員が委員会に参加することが困難である場合、委員長の許可を得て、オンラインにより出席することが可能となりました。
- ・会議規則を一部改正
 - ペーパーレス会議や議会等で行う通知などをオンラインで行うことが可能となりました。

議会を傍聴してみませんか？

事前連絡不要

議会では、板野町をより暮らしやすい町にするために様々なことが審議されています。皆さんの日々の暮らしに直結する事案について、議員が町に説明を求めたり、質問をしたりしています。議会を傍聴することで、町の動きをタイムリーに知ることができます。予約は必要ありませんので、お気軽にお越しください。



四国地区議長会研修

10月31日、香川県高松市で開催された四国地区議長会研修に出席しました。香川大学特任教授金田義行氏による「南海トラフ巨大地震災害を乗り越えるために」等の講演を聴講しました。

ふれあい隣保館まつり

11月3日、南公会堂で6年ぶりのふれあい隣保館まつりが開催され、参加しました。板野中学校吹奏楽部の演奏でまつりが開幕し、南小学校児童の発表や人権クイズ、隣保館の各講座受講生による発表などが披露され、最後は全員で餅投げをして、大いに盛り上がりました。

板野郡町議長会議員研修

11月7日、上板町で板野郡町議長会議長会議員研修が開催され、出席しました。株式会社四国放送サービス
の代表取締役社長藤原浩史氏による「人との出会いが私の成長の原点」の講演を聴講しました。



議会のしごき・出席行事等

10月

- 2日 第十堰対策促進期成同盟会通常総会
- 9～11日 議員行政視察（鹿児島市・出水市）
- 15日 議会運営委員会
- 18日 中央広域環境施設組合議会定例会
第3回臨時会
- 21日 板野町社会福祉大会
- 25日 四国地区議長会研修会（香川県）
- 31日

11月

- 1日 議会広報特別委員会
- 3日 ふれあい隣保館まつり
- 7日 板野郡町議長会議員研修
- 10日 板野町文化祭
- 11日 板野郡議長会定例会
- 13～14日
- 全国町村議長会議長大会（東京都）
- 14日 コーポ自然派板野センター倉庫落成式
- 17日 あさんウォーキングフェスタ
- 18日 議会運営委員会
- 26日 タブレット端末説明会

12月

- 4日 12月議会定例会1日目（開会・町長
提案理由説明等）
- 議員全員協議会
- 5日 産業建設常任委員協議会
- 6日 総務文教常任委員協議会
- 9日 厚生常任委員協議会
- 12日 12月議会定例会2日目（一般質問）
- 13日 12月議会定例会3日目（議案審議・
閉会）
- 17日 板野西部消防組合議会
- 18日 板野町振興計画策定委員会

編 集 後 記

議会だよりが発行されるようになり、もうすぐ2年になります。町民の皆様には議会の活動を分かりやすく知っていただくため、毎回、広報特別委員会で話し合いを行っています。発行から2年、まだまだ改善点はあるうかと思いますが、皆様からのご意見を頂き、また議会議員も一人一人が真剣に意見を出し合い、内容の充実を図ってまいりますので、これからも議会だよりをよろしくお願いたします。

議会広報特別委員 三原 大輔

議会だより意見募集

議会だよりを、より充実した内容にするため、町民の皆様のご意見を募集します。議会だよりについてご意見いただける方は、下記の連絡先（電話・メール・FAX）まで、お願いいたします。

傍聴のご案内

定例会は、3月・6月・9月・12月に開催します。議場でどのような発言をしているのか、お越しいただき、お確かめください。お問合せは議会事務局まで。

電話 088（672） 5991